

2025 年度

建築鉄骨製品検査技術者 学科試験 受験案内

建築鉄骨製品検査技術者は、建築鉄骨の精度、溶接部外観等の検査について、計画の立案、検査の実施及び合否判定を行う技術者のための資格であり、「大臣認定のための工場性能評価」の「性能評価基準」において、基準充足資格者の一員として位置付けられております。この案内は、新たに「建築鉄骨製品検査技術者」資格を取得されようとする方のためのもので、一般社団法人鉄骨技術者教育センターが主催する 2025 年度新規学科試験の申込方法などを記載しております。

I. 受験資格改定について

2022 年 4 月 1 日付けで受験資格の改定を行いました。改定の概要は次のとおりです。

(1) 必要実務経験年数を満足する前に受験が可能

- ☆ 従来は必要実務経験年数を受験申請時に満足している必要がありましたが、今後はこれを満足していなくても受験が可能となります。
- ☆ 必要実務経験年数を満足せずに受験して実技試験に合格した場合は、これを満足するまで登録申請はできません。また、登録申請は合格から 2 年以内に行わなければなりません。
- ☆ 実技試験合格から 2 年以内に学歴に応じた必要実務経験年数を満足できる見込みがあれば、在学中に受験することも可能です。
- ☆ 登録日は、必要実務経験年数を満足して受験した場合は合格した次の年度の 4 月 1 日ですが、必要実務経験年数を満足せずに受験した場合は、登録申請後の 10 月 1 日又は 4 月 1 日となります。登録の有効期間は、登録日の 4 年後の年度の 3 月 31 日までです。（登録日が 4 月 1 日の場合は 5 年間、10 月 1 日の場合は 4 年半となります。）

(2) 必要実務経験年数の短縮

- ☆ 従来は一律 5 年以上の実務経験が必要でしたが、これを学歴に応じて最短で 1 年以上に短縮します。

(3) 実務経験が不要となる保有資格の追加

- ☆ 従来の鉄骨製作管理技術者 2 級以上、WES2 級以上に加え、一級建築士、二級建築士、技術士（建設部門）又は建築鉄骨超音波検査技術者の資格を保有していれば、受験と登録申請に際して実務経験は不要となります。

II. 資格者登録までの流れ

学科試験を申請・受験して合格した方は、合格した年度を含む 3 年間、実技試験の受験申請を行うことが出来ます。

学科試験と実技試験に合格した方は、登録申請の手続きを経て資格者として登録されます。登録が行われると 4 月 1 日又は 10 月 1 日から 4 年後の年度の 3 月 31 日まで有効の登録証が発行されます。

1. 学科試験

必要実務経験又は所定の資格を有する方 **申請ルート A** 及び、実技試験合格後 2 年以内に必要実務経験を満足できる又は所定の資格を取得見込の方 **申請ルート B** が受験申請をすることが出来ます。受験申請後に申請ルートを変更することはできません。

2. 実技試験

本年度に学科試験に合格した方及び、前年度、前々年度に学科試験に合格し実技試験に合格していない方には実技試験受験申請書が送付されます。実技試験は毎年度夏季以降に全国主要都市で実施いたします。（2025 年度は、北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、九州にて実施予定です。ただし、受験者数により変更される場合があります。）

3. 登録

申請ルート A は、実技試験に合格した年度の所定の期間に登録申請を行うことにより、翌年度の 4 月 1 日から有効の登録証が発行されます。なお、実技試験に合格した年度以外での申請はできません。

申請ルート B は、実技試験合格日から 2 年以内の所定の期間に登録申請を行うことにより資格者として登録することが出来ます。

申請ルート B で実技試験合格までに所定の経験年数を満足する等、要件を満たした場合は、実技試験に合格した年度の所定の期間に申請を行うことにより翌年度 4 月 1 日から有効の登録証が発行されます。所定の期間を過ぎた場合は、翌年度の 10 月 1 日以降の登録となります。

Ⅲ. 学 科 試 験 に つ い て

1. 学科試験日時

- ①試験日
- 2025年 6月 28日（土）
- ②試験時間
- 10：00～12：00

※試験開始時間 20 分前には、受付を済ませ着席してください。

2. 学科試験会場

受験地	試験会場	定員(名)	会場所在地
北海道	札幌国際ビル	90	北海道札幌市中央区北 4 条西 4－1 札幌国際ビル
宮城	ハーネル仙台	170	宮城県仙台市青葉区本町 2－1 2－7
東京	TOC 有明	270	東京都江東区有明 3－5－7
石川	（一社）石川県建設業協会	80	石川県金沢市弥生 2－1－23
愛知	TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口	200	愛知県名古屋市中村区椿町 1－1 6 井門名古屋ビル
大阪	天満研修センター	190	大阪府大阪市北区錦町 2－2 1
広島	広島県 J Aビル	120	広島県広島市中区大手町四丁目 7－3
福岡	南近代ビル	180	福岡県福岡市博多区博多駅南 4－2－1 0

※ 申込み受付は先着順とし、定員を超えた場合には他の空いている会場での受験を指定する場合がありますので予めご了承ください。

3. 学科受験資格 ※下線：変更箇所

1) 受験申請時に下記に示す学歴又は資格に該当する実務経験年数を有する者。

2) 受験申請時には1)を満足しないが、合格後2年以内にこれを満足することができる者。

学歴又は資格	実務経験年数※1※2	
	指定学科※3	指定学科以外
大学院・大学・高専の専攻科	1年以上	2年以上
短大・高専	1年以上	2年以上
専修学校の専門課程（修業年限2年以上）	1年以上	
高校	2年以上	3年以上
①一級建築士又は二級建築士 ②技術士（建設部門） ③鉄骨製作管理技術者2級以上 ④建築鉄骨超音波検査技術者 ⑤溶接管理技術者認証基準（WES8103）2級以上	不要	
上記以外	5年以上	

※1 実務経験年数は、卒業又は修了後に、※2に示す実務に従事した期間の合計とする。

※2 実務とは以下のものをいう。

- ①鋼構造物を製作又は検査する企業、事業所等における建築鉄骨の設計・工程管理・品質管理・検査・施工管理
- ②建設会社、設計事務所等での鉄骨建築物の設計・検査・工事監理・施工管理
- ③官公庁における建築行政、営繕
- ④大学、研究所等における建築に関する研究・教育等

※3 指定学科とは、以下のものをいう。

- ①建設系 (建設系学科の例)
- ②金属材料系 建築学科、建築デザイン科、建築システム工学科、
- ③機械系 環境工学科、住居学科、都市工学科、衛生工学科、
- ④電気系 土木工学科、構造工学科、社会建設工学科、
- ⑤その他当センターが認めるもの 農業土木科

4. 試験の内容

鉄骨構造、鉄骨溶接、鉄骨製作材料、鉄骨検査一般、鉄骨の精度、外観検査、検査計画立案に関する知識

5. 受験料

受験料	払込方法及び払込先	
14,300円 (税込) 《内 訳》 本体 13,000円 +消費税 10% 1,300円	払込方法	※ 必ず個人別に払込み、手数料は各自でご負担ください。 ※ 郵便局備え付けの払込用紙（払込取扱票）をご利用ください。 ※ 払込用紙（受領証）のコピーを貼付欄に貼り付けてください。 ※ ATM・ネットバンキング利用の場合は利用明細のコピーを貼付欄に貼り付けてください。（A4サイズの場合は、縮小せずに添付してください。）
	払込先 (郵便局)	【口座番号】 00120-0-363850 (ゆうちょ銀行利用の場合 店名 〇一九店 当座 0363850) 【口座名義】 鉄骨技術者教育センター 検査 学科試験口

※ 一度払い込まれた受験料は、返金いたしませんので、ご注意ください。

※ 受験料の領収書は発行いたしておりません。

※ 適格請求書の取り扱いについて

当センター 登録番号 T8010005029357

受験案内と振込受領書をセットで保存することで、適格請求書の要件を満たすことになります。

6. 申込方法

学科試験受験申請後に申請ルートを変更することはできません。学科試験申請で選択されたルートで実技試験、登録の手続きが行われますので **申請ルート B** を選択される方は登録申請までの流れをよくご確認ください実技試験合格後、2 年以内に資格要件を満たせることを確認して申請してください。

申請ルート A : 必要実務経験又は所定の資格を有する方

■ 学科試験受験申請書

<必ず “申請ルート A,, の申請書に記入してください>

- ※写真は同一のものを 2 枚貼付してください。
- ※写真の裏面に、受験者確認のため必ず名前を記入してください。
- ※誓約欄は、必ず受験申請者本人が署名をしてください。

■ 添付用紙 1

- ※保有資格の証明により受験申請をされる方は、資格証のコピーを必ず貼付してください。
- ※払込用紙（受領証）のコピーを必ず貼付してください。

■ 実務経験証明書

- ※実務経験年数の証明により受験申請をされる方は必ず提出してください。
- ※保有資格の証明により受験申請される方は提出不要です。
- ※受験申請者が会社の代表者の場合は、代表者本人が証明してください。

■ 添付用紙 2

実務経験年数が、5 年未満の方は、学歴を証明できるもの（卒業証書コピー又は卒業証明書）を添付してください。

- ※卒業証書の氏名が旧姓の場合は、公的証明書（免許書等）を添付してください。
- ※卒業証書が外国語の場合、和訳したものを必ず添付してください。
- ※添付する書類の大きさが A4 サイズの場合は貼付けず、そのまま同封してください。それ以外の場合は貼付欄の枠に収まるように縮小して貼り付けてください。

申請ルート B : 実技試験合格後 2 年以内に必要実務経験を満足できる又は所定の資格を取得見込みの方

■ 学科試験受験申請書

<必ず “申請ルート B,, の申請書に記入してください>

- ※写真は同一のものを 2 枚貼付してください。
- ※写真の裏面に、受験者確認のため必ず名前を記入してください。
- ※誓約欄は、必ず受験申請者本人が署名をしてください。

■ 添付用紙

- ※払込用紙（受領証）のコピーを必ず貼付してください。

■ 現在までの実務経験年数

申請時点での実務経験を記入してください。在学中等、実務経験年数が無い場合でも必ず提出してください。

7. 申込先

申 込 先	申込期限
一社) 鉄骨技術者教育センター 検査技術者学科試験係 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 2 1 - 7 H F 日本橋兜町ビルディング T E L 03-6661-0106 (検査技術者専用) F A X 03-3667-6960	4 月 30 日 (水) 必着

(個人情報について)

ご記入された個人情報については、当センターが責任をもって管理し、学科試験・実技試験の実施及び講習会の案内のためにのみ使用します。

<申込時の注意事項>

- ・申請する際は、必ず申請書類のコピーを取り控えとしてください。
- ・複数申請する場合は封筒の表面に申請件数を記入してください。
- ・申請後に住所等の変更がある場合は当センターまでご連絡ください。

8. 受験票の送付

- ・2025年6月上旬(予定)
(6月10日までに届かない場合には、当センターまでご連絡ください。)
- ・受験票受け取り後、試験日時、会場及び受験番号を確認し大切に保管ください。
- ・紛失した場合は、事前に当センターまでご連絡ください。

9. 合否の発表

・2025年7月下旬までに郵送にて通知(予定)

(合格者には、実技試験の受験申請書及び実技講習会案内を同封致します)

- ・電話やメールによる合否、試験結果の詳細についての問い合わせには一切お答えできません。

学科試験に合格された方は、学科試験に合格した年を含む 3 年間、実技試験の受験を申請することができます。実技試験の受験資格のある方には、申請いただいた送付先住所宛に実技試験受験申請書が送付されます。

10. 受験キャンセル、受験料返金について

- ・申請書、添付書類の不足、不備等で受験出来ない場合は、振込手数料(実費)を差し引いて、受験料を返金いたします。
- ・主催者の責任により、受験出来ない場合は、受験料を全額返金いたします。
- ・自然災害以外の理由によるキャンセルは、受験料を返金いたしません。

11. 開催の中止について

自然災害等で試験を中止(または延期)する場合は、鉄骨技術者教育センターのホームページ(<http://www.seec.or.jp>)にてお知らせいたします。



一般社団法人

鉄骨技術者教育センター

Steel-fabrication Engineers Education Center (SEEC)